

日本本州における海ぶどうの養殖事業（しずおか海ぶどうLABO）

令和4年度 MaOI-FS助成事業

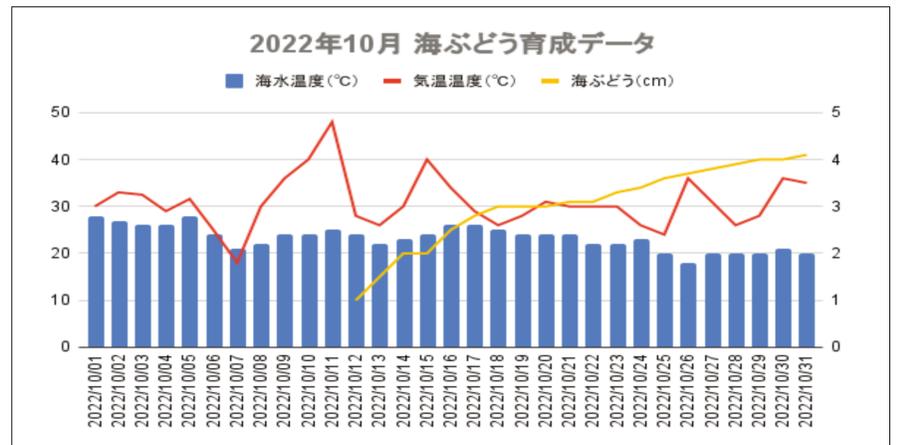
事業者：Rカンパニー株式会社

○事業概要：沖縄県外での海ぶどうの養殖（テスト栽培）

- ・ 遊休施設のプールを利用した養殖施設（官民連携の地域資源の有効活用）
- ・ 海水の掛け流しではなくポンプによる循環式栽培（陸上養殖における生産方法の確立）
- ・ ボイラーを使用した海水温調整（年間を通して安定的に供給）

○成 果：

- ・ 2022年10月より本格的なテスト栽培を開始
- ・ 10月は気温、海水温も共に安定し順調な生育が見られた



10月4日
植え付けの様子



10月7日
植え付け直後



10月10日
すこしずつ芽が
出てきている



10月19日
全長約3cm



10月24日
約3.4cm



10月31日
全長約4.1cm

試験実施中のトラブル・課題等

- 殺菌装置の故障による藻の発生 成長阻害 藻類発生対策検討中
- 循環ポンプの稼働音による騒音問題 解決済
- 燃料高騰によるヒーター稼働の中断 養殖一時中断

試験結果まとめ

- 殺菌装置の故障、燃料代の高騰など、複数の要因が重なりテスト栽培を一時中断せざるを得ない状況に陥った。
- しかし気温が安定していた10月時点では順調に生育が進んでいた事が確認できた。
- 従って、水温の低い時期にヒーター稼働することより、冬季も含め海ぶどうの通年栽培も可能であることが予測できた。

○今後の予定：

- ・ 前年度試験結果を踏まえ、得られた課題に対応の上
通年稼働実施

○ここに注目（MaOIコーディネーターのコメント）

- ・ 遊休の小学校のプールを活用した本州発の海ブドウ養殖という試みは、話題性もあり興味深い。
- ・ 沼津産海ぶどう出荷も開始、今後の事業発展に期待したい。

